

中堅職員研修参加申請・企画提案に係るQ&A

期日	ご質問	回答（薩摩川内市）
R8.10.2	【理解度確認テストについて（第2条、第18条）】 第2条において「受講後、受講者に対して行う理解度確認テストの結果が平均6割以上であること」がKPIとして示されており、また第18条第2項アにおいて理解度確認テストの実施が求められていますが、理解度確認テストは受注者が作成する想定でしょうか。既存のテスト等がある場合は、その活用を想定されているかご教示ください。	仕様書第18条第2号アにある「理解度確認テスト」及び「模範解答例」については、受注者様で作成いただき、研修期間中に受講者に自己採点を行わせることを想定しています。なお、既存のテスト等はありません。

中堅職員研修参加申請・企画提案に係るQ&A

期日	ご質問	回答（薩摩川内市）
R8.10.2	【作成物の著作権について（第18条）】 第18条（1）イにおいて「本業務で作成した資料、データの著作権は発注者に帰属し、最終的に成果品として発注者に提出すること」と記載されています。本業務では受注者が従前より保有する教材テンプレート、研修コンテンツ、ノウハウ等を活用することを想定しております。当該既存コンテンツに関する権利は受注者に留保され、本業務以外でも継続利用可能との理解でよろしいでしょうか。また、成果物の著作権が発注者に帰属する場合における利用範囲について、本市内部での利用に限定されるのか、本市以外の自治体、民間企業その他第三者への提供等も含まれるのかご教示ください。	仕様書第18条第1号イにある「本業務で作成した資料、データの著作権は発注者に帰属する」とは、本業務において受注者が新たに作成した研修テキスト、研修資料、報告書等の成果物の著作権が薩摩川内市に帰属することを想定しています。よって、薩摩川内市以外の自治体、民間企業その他第三者への提供等は想定していません。 なお、受注者が契約前から保有している教材、テンプレート、ノウハウ等については、受注者に権利が留保されるものと考えています。その場合は、薩摩川内市が本業務及び職員研修等の目的で利用できるよう、必要な利用許諾を付与していただくことを想定しています。 また、成果物に第三者の著作物等を使用する場合は、受注者の責任において必要な権利処理を行っていただくことを想定しています。 研修テキスト等については、仕様書第18条第2号オのとおり、原則としてPDFファイルで作成・納品いただき、業務終了後は薩摩川内市において保管し、今後の薩摩川内市の人材育成や職員研修等のために活用することを想定しています。

中堅職員研修参加申請・企画提案に係るQ&A

期日	ご質問	回答（薩摩川内市）
R8.10.2	【研修日程の考え方について（第18条）】 （2）研修の運営ウにおいて、各組5日間とされていますが、発注者として想定している開催間隔（連続開催、週次開催等）がございましたらご教示ください。併せて、現時点で想定されている実施時期がございましたらご教示ください。	研修日程については、連続しない5日間を想定しています。受注者様と薩摩川内市とで調整した結果、うち数日間が連続することもあり得ます。開催間隔については、受注者様と調整させていただきます。実施時期については、12月から3月までを想定しています。
R8.10.2	【受講者を2組に分ける趣旨について（第18条）】 （2）ウにおいて、受講者を2組に分けることとされていますが、発注者が想定するグループ編成の考え方（人数調整、職位、所属、推薦・応募区分等）がございましたらご教示ください。また、各組は同一内容での実施を想定されていますでしょうか。	仕様書第3条に記載のとおり、職位については、主任である職員の受講を想定しています。所属については、市長事務部局のほか、消防局、水道局の職員も含みます。年齢や職位を指定しており、所属部局長が該当する職員を推薦することを想定しています。各組の編成については、各所属部局の公務都合等を考慮し決定することを想定しており、業務内容が似通った職員を同組することなどは想定していません。なお、各組の研修内容は同一の研修内容を想定しています。
R8.10.5	研修会場について、一部の開催をオンラインとすることは可能でしょうか。	仕様書第18条に記載のとおり、研修会場は、薩摩川内市役所本庁舎とします。但し、同条に記載のとおり、本業務の企画と運営方法等は、受注者様と薩摩川内市とで調整することを想定していますので、研修内容や日程等を考慮し、研修の目的を損なわない場合に限り、研修の一部をオンラインとすることは可能です。

中堅職員研修参加申請・企画提案に係るQ&A

期日	ご質問	回答（薩摩川内市）
R8.10.5	研修と研修の間にグループにて集まって検討していただくなどの自主グループワークのお取り組みは可能でしょうか？	仕様書第18条に記載のとおり、本業務の企画と運営方法等は、受注者様と薩摩川内市とで調整することを想定していますので、各所属部局の公務遂行に支障がない場合に限り、研修と研修の間に自主グループワークに取り組むことは可能です。
R8.10.5	対象となる中堅職員（40歳以下、主事、係長級）が現在抱えている具体的な課題や、研修を通じて特に強化したいスキル、資質などがあれば教えていただけますでしょうか。	現在、公募中であることから、現段階で、受講者に現在抱えている具体的な課題や、研修を通じて特に強化したいスキル、資質について、意見を徴することは想定していません。但し、契約締結後、受注者様と薩摩川内市とで詳細な項目を調整し、受講者に事前課題として提出させることは可能です。
R8.10.5	受講者の2組の分け方について想定があればご教授ください。	各組の編成については、各所属部局の公務都合等を考慮し決定することを想定しており、業務内容が似通った職員を同組することなどは想定していません。
R8.10.5	連続する2日での研修開催は可能でしょうか？ 例：1組目の「1回目」の翌日に2組目の「1回目」を連続に実施するなど	研修日程については、連続しない5日間を想定しています。受注者様と薩摩川内市とで調整した結果、うち数日間が連続することもあり得ます。
R8.10.5	1グループに1台AIを利用できるPCを用意する環境はございますか？	受講者については、職員に1人1台配備しているパソコンを利用することを想定しており、当該パソコンではA Iの利用が可能です。